

科目	地域・在宅看護論Ⅰ（地域・在宅看護の場を知る実習）				
時間数	1 単位 40 時間	授業方法	実習	授業時期	1 年
実習場所	<p>総合福祉施設やすらぎの郷 きぼうの苑—介護老人福祉施設・短期入所・通所介護・訪問介護・在宅介護支援センター あゆみ苑—障害者（身体）支援施設（入所・生活介護）・短期入所・訪問介護・移動支援 障害者生活支援センター ケアハウス 夢テラス</p> <p>総合福祉館コミュニティハウス三恵 多機能型事業所わくわくクラブ— 障害者（知的）の生活介護・放課後等デイサービス</p> <p>新居浜医療福祉生活協同組合 中萩診療所と周辺関連施設 高津診療所と周辺関連施設 新田診療所と周辺関連施設</p> <p>愛媛医療生活協同組阿合 泉川診療所と周辺関連施設</p>				
ねらい	<p>講義（地域・在宅看護の場と制度）をもとに、生活や支援の場を訪問し、どんな人が利用しているか、居宅（自宅）や施設での生活を続けるために、どのような支援が必要か 等、見聞きする。グループ毎に、出会った人や知り得たことを発表し、学びを共有することができる。</p>				
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域で生活する人に必要な支援（介護・看護・医療・相談事業等）が提供される＜多様な場＞を知る。 2. 多様な場やサービスを利用しながら暮らす、生活者である＜看護の対象＞を知る。 3. 学びを発表し、共有することができる。 				
授業計画					
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 見学実習 グループに分かれて、実習場所を訪問する。 訪問した場所では、どんな事をしているのか、診療や看護、介護や生活支援についてその場を利用している人や、そこで働く人の思いを聞く。 				
評価方法	在宅看護論実習評価表、適性・態度評価表を総合して評価する				